

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 倉敷市	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-8565 倉敷市西中新田640
----	--------------------	----	--

本票作成 部署名：環境リサイクル局環境政策部環境政策課

主たる業種 分類コード 98 業種名：地方公務

事業の概要 地方公務 職員：3,399人

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	水島清掃工場	倉敷市水島川崎通1-1-4
	②	水島下水処理場	倉敷市水島西通1丁目
	③	本庁舎	倉敷市西中新田640
	④	玉島下水処理場	倉敷市玉島乙島8255-4
	⑤	児島下水処理場	倉敷市児島小川町3695
	⑥	山陽ハイツ	倉敷市有城1265

特定事業者の該当要件  ①燃料等原油換算1,500kl以上  ②バス・トラック100台、タクシー250台以上  ③CO<sub>2</sub>換算3,000t以上  
(●工場等の数 781 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 29 年度)	(平成 30 )年度排出量	目標年度(平成 30 年度)
	73,736 t CO <sub>2</sub>	75,866 t CO <sub>2</sub>	72,261 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30 )年度排出量
	①	水島清掃工場	41,292 t CO <sub>2</sub>
	②	水島下水処理場	2,720 t CO <sub>2</sub>
	③	本庁舎	3,161 t CO <sub>2</sub>
	④	玉島下水処理場	1,736 t CO <sub>2</sub>
	⑤	児島下水処理場	1,308 t CO <sub>2</sub>
	⑥	山陽ハイツ	1,213 t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 30 年度 ～ 平成 30 年度 ( 1 箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準 ( 30 )年度削減実績 目標削減率 目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準 △ 2.9 % 2.0 % <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		
	原単位当たり排出量		
	基準年度	( 30 )年度	目標年度
	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量は昨年度比94.5% (H29:36,715tCO<sub>2</sub>→H29:34,699tCO<sub>2</sub>)で削減できたが、非エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量が昨年度比111.2% (H29:37,021tCO<sub>2</sub>→H30:41,167tCO<sub>2</sub>)と増加したため、市全体としてCO<sub>2</sub>排出量は増加となり、目標達成とはならなかった。  
 ・「平成30年7月豪雨」への対応のため、市庁舎等の一部の施設におけるエネルギー使用量が増加した一方、被災による施設の休止や一部縮小した施設についてはエネルギー使用量が減少した。  
 ・市庁舎や道路照明でのLED化、屋内水泳センターや長楽荘での熱源改修等の設備投資によりエネルギー起源CO<sub>2</sub>については削減できた。  
 ・「平成30年7月豪雨」に伴う災害ごみを他のごみ処理施設で受け入れた影響で、他のごみ処理施設で通常処理する一般の家庭ごみを水島清掃工場で受け入れたことにより、ごみ処理量が増加したことで、非エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量が大幅に増加した。

**【推進体制】**

・温室効果ガス排出削減と省エネルギーを総合的に推進するため、「省エネ・温暖化対策推進委員会」を平成22年度より、毎年運用している。  
 ・エネルギー起源CO2排出量の削減は、エネルギー管理規定を策定し、特定事業者としてエネルギー管理体制を継続的に整備し推進している。  
 ・非エネルギー起源CO2排出量の削減は、廃棄物量の削減、分別収集等について事業者、市民の協力を得ながら取り組んでいる。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(30年度実施分) 街路灯及び道路照明  市庁舎  (今後実施予定分) 街路灯及び道路照明 支所、短期大学、他 倉敷市ファッションセンター、 短期大学、他	(30年度実施分) ・LED照明への更新 (CO2削減量 9 t/年)  ・蛍光灯照明のLED化 (CO2削減量 174 t/年)  (今後実施予定分) ・街路灯及び道路照明び公園照明のLED化 (CO2削減量 151t/年) ・蛍光灯照明のLED化 (CO2削減量 334 t/年) ・空調・給湯設備の高効率化 (CO2削減量 60 t/年)

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	公共施設への太陽光発電システム導入 4か所 計45 kW
その他	無	

**【その他特記事項】**

無し